

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	地域振興センター管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130205	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設の特徴を活かし、大江地域を訪れる方々へ大江地域の魅力を発信する施設としての機能を高める。				
	対象者	大江駅利用者	対象者数	50,000	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	大江観光(株) アムス・セキュリティーサービス(株)				
	事業概要	地域振興センターの運営管理に係る経費。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		需用費	電気、水道料金			1,032
委託料		清掃業務 警備業務 消防設備点検業務			874	
役務費		損害保険			57	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	2,394	2,604	2,520	1,835	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 178	△ 268			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	1,356	1,720	1,895	1,416	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	860	616	625	419	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.18/0	0.33 / 0	0.36 / 0	0.36 / 0		
⑤概算人件費	1,440	2,640	2,880	2,880		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,656	4,976	5,400	4,715		
⑦執行額	1,827	1,814	1,963			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	82.4%	77.7%	77.9%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江駅周辺イベント回数	回	3/3	3/3	3/3	/	/3
				0	0	0	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江駅乗降者数	人	34,634/50,000	34,634/50,000	/50,000	/	/50,000
		単位あたりコスト		0.1	0.1	0.0		
			0	0	/	/	0	
	単位あたりコスト		609.0	604.7	654.3			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設であり、大江観光櫛及び福知山市商工会の業務により、大江地域を訪れる方々にきめ細やかな対応が期待できる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	大江観光櫛は占有割合に応じた施設管理費の負担をしている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	観光客の増加及び大江地域の観光等の産業の発展が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		大江地域を訪れる方々に、きめ細やかな対応ができていることから、現在の事業規模で継続的に実施する。	
今後の課題及び方向性		当施設は、京都丹後鉄道大江駅の機能を有するため、不可欠な施設である。関係課及び関係団体と連携し、大江地域の玄関口としての賑わいの創出と京都丹後鉄道の利用を増加させる政策が必要である。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	蓼原ロードパーク・猿田彦公園管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130232	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	030402	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成25年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	蓼原ロードパークは、国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は、地域住民に親しまれる親水公園として共に地域活用を図る。						
	対象者	施設管理件数	対象者数	2	単位あたりコスト	1,643.5		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	大江福祉会大江作業所 福知山市シルバー人材センター						
	事業概要	蓼原ロードパーク：電気、水道料金 清掃業務委託料(大江福祉会大江作業所) 猿田彦公園：除草業務委託料(福知山市シルバー人材センター)						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		需用費	電気、水道料金				100	
委託料		清掃業務 除草業務				977		
役務費		ゴミ処理手数料				15		
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	1,184	1,184	1,207	1,098	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 170	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	913	1,083	1,106	1,075	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	101	101	101	23	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.11/0	0.28 / 0	0.26 / 0	0.26 / 0	
⑤概算人件費		880	2,240	2,080	2,080	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		1,894	3,424	3,287	3,178	
⑦執行額		944	1,114	1,092		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		93.1%	94.1%	90.5%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		業務実施箇所	箇所	2/2	2/2	2/2	/	/2
				0	0	0	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設管理業務件数	件	2/2	2/2	2/2	/	/2
		単位あたりコスト		472.0	557.0	546.0		
			0	0	/	/	0	
	単位あたりコスト		472.0	557.0	546.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	蓼原ロードパークは国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は地域の住民に親しまれる親水公園として維持管理を継続するために必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	利用者に好印象を与え、イメージアップにつながる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	利用者に親しまれる施設として維持管理は必要である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		施設の適切な維持管理により、良好な状態が保たれていることから、現在の事業規模で継続的に実施する。	
今後の課題及び方向性		蓼原ロードパークは、国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は、地域住民に親しまれる親水公園として維持管理は必要である。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	元伊勢八朔祭補助事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	130332	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060301	施策名	観光客の増加を促進する								
	開始年度	昭和60年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	観光施設のトイレやハイキング道の適正な維持管理により、観光振興の推進、観光客の満足度向上、観光入込客数の増加を図る。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	—	単位あたりコスト							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	元伊勢八朔祭練込保存会										
	事業概要	「元伊勢八朔祭練込保存会」に補助金を交付する。 ※ 平成30年度は、7月豪雨災害により八朔祭練込が中止となり補助金支出は未執行。 【元伊勢八朔祭礼】 事業概要：■実施日：9月の第1日曜日 ■実施場所：大江町天田内・内宮・二俣地内 ■事業内容：奴行列、鳥毛廻し、練込み祭礼										
主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)		項目	具体的な内容							H30経費(見込値)		
	補助金	元伊勢八朔祭補助金							0			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	78	70	68		
	②修正予算			0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0		
	次年度繰越		0	0		
	財源内訳 (①③④内訳)					
	一般財源	78	70	0	0	
	国支出金	0	0	0		
	府支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特財	0	0	68		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.03/0	0.03 / 0.05	0.02 / 0.05	/		
⑤概算人件費	240	365	285	0		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	318	435	353	0		
⑦執行額	78	70	0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入込客数	人	700/1,500	500 /1,500	—/—	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		奴行列・鳥毛廻し実施回数	回	1/1	1/1	—/—	/	
		単位あたりコスト		78.0	70.0	0.0		
	鳥毛廻し参加地区数		3/3	3/3	—/—	/		
	単位あたりコスト		26.0	23.3	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・地域組織の負担をもって実施することは可能だが現実的には高齢化また人口減など取り巻く状況は厳しく、祭り継承者の確保が難しくなっている。伝統の継承及び地域活性化の観点から市の支援は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・地域組織の一定の負担は必要であり、保存にかかる経費の一部を補助することにより運営が図られている。 ・自主財源による運営また他の助成を促すため適正な補助を行う。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果の入込客数については、目標数値との乖離はあるが、市の観光資源のPR不足も見受けられる。活動実績は見込みに届いていない。 ・文化の伝承については、団体の活動により次代に引き継がれている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、「元伊勢八朔祭礼」の保全継承などに取り組む「元伊勢八朔祭礼練込保存会」に対し補助することにより登録無形民俗文化財の継承が行われている。保存会を核に内宮・二俣・天田内の3地区において毎年練り込みが開催され、各地区での伝統的行事の継承と伝統の発信がされており、目的を果たしている。	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・地区人口の減による伝統継承者の不足が課題にあり、伝統的行事の保存継承者の確保が必要とされる。 ・伝統文化の発信、PRにおいてマスメディア、SNS等のツールの活用また海の京都DMO等組織との連携により効果的な広報に取り組む。 ・江戸時代から続く伝統ある行事を守るため伝統的祭事に対して補助を行っているが、限られた財源において補助率の見直しを進める。 平成31年度 補助率 1/2以内 	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大雲記念館等管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230207	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用する中で施設の有効活用を図る。 鬼力亭は、地域食材を活用し産業振興に寄与するとともに、大雲塾舎は人材交流を目的とした宿泊施設を有する研修施設として地域の活性化に寄与する。また、京都市有形文化財に指定されている大雲記念館は歴史の継承と鬼力亭の別館として活用する。											
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	18,043	単位あたりコスト	0.7							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等	大江観光株式会社											
	事業概要	大雲塾舎、鬼力亭及び大雲記念館を適正かつ円滑に管理するため指定管理者制度を導入する。 施設管理運営にかかる経費である。											
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費(見込値)			
		役員費	建物損害共済保険料							52			
委託料		指定管理業務委託料							11,578				
賃借料		大雲記念館借地料							50				
関連事業													

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額							
	配当予算	①当初	11,680	11,690	11,679	10,959							
		②修正予算			0								
		③流充用額	32	0	1								
		④繰越額計	0	0	0	0							
	前年度繰越	前年度繰越		0	0								
		次年度繰越		0	0								
	財源内訳(①④内訳)	一般財源	11,677	11,655	11,645	70							
		国支出金	0	0	0								
		府支出金	0	0	0								
		地方債	0	0	0								
		その他特財	35	35	35	10,889							
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	大雲記念館使用料		種類	総務使用料		実績金額	35	決算付属資料	頁		
		特財名称			種類			実績金額		決算付属資料	頁		
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.12/0	0.18 / 0	0.17 / 0	/							
⑤概算人件費		960	1,440	1,360	0								
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		12,672	13,130	13,040	10,959								
⑦執行額		11,710	11,689	11,680									
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		100.0%	100.0%	100.0%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	23,876/24,700	24,625/24,700	18,043/24,700	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		企画経営会議	回	12/12	12/12	12/12	/	
		単位あたりコスト		975.8	974.1	973.3	/	
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・大雲の里は地域の特産物を利用した料理の提供など地域振興に欠かせず、また、雇用の創出につながっている。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・民間経営により迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出を図るため有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		市はモニタリングによる適切かつ確実なサービスの提供確保の確認、及び改善に向けた指導・助言を行い適正な管理を図る。民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。	
今後の課題及び方向性		大雲記念館を鬼力亭の別館として活用するなど、施設の一体的な利用が求められている。また、記念館の入館を予約制にするなど、人件費の削減を行っている。指定管理者の経営努力により指定管理料を減額できるようサポートが必要である。施設運営のあり方検討により適正な管理運営の検討が必要とされる。	

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江山鬼瓦工房等管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230210	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用する中で施設の有効活用を図る。 大江山地域の歴史的及び自然的資源を活用した農林業体験施設、観光関連施設として、都市住民に豊かな自然に親しむ機会を提供するとともに地域の活性化を図る。										
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	6,734	単位あたりコスト	1.5						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	大江観光株式会社										
	事業概要	大江山鬼瓦工房、童子荘、バンガロー及び管理棟、自然環境活用センター、バーベキューハウス、大江山グリーンロッジ周辺施設、野鳥の森管理棟、多目的グラウンド、テニスコート、キャンプ場、水車小屋、遊You広場を適正かつ円滑に管理するため指定管理者制度を導入し、利用料金制による効率的な利活用を図る。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		役員費	建物損害共済保険料					36				
		委託料	指定管理業務委託料					7,776				
		賃借料	酒呑童子の里施設等借地料					855				
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	8,668	8,668	8,668	8,670						
		②補正予算			0							
		③流充用額	0	0	0							
		④繰越額計	0	0	0	0						
	前年度繰越	前年度繰越		0	0							
		次年度繰越		0	0							
	財源内訳(①③④内訳)	一般財源	8,668	8,668	8,668	8,670						
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	0	0	0							
		地方債	0	0	0							
		その他特財	0	0	0	0						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類			実績金額	決算付属資料	頁				
		特財名称	種類			実績金額	決算付属資料	頁				
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.12/0	0.18 / 0	0.17 / 0	/						
⑤概算人件費		960	1,440	1,360	0							
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		9,628	10,108	10,028	8,670							
⑦執行額		8,667	8,667	8,667								
執行率 (7/(①+②+③+④)×100)		100.0%	100.0%	100.0%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	9,227/10,000	9,749/10,000	6,734/10,000	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		企画経営会議	回	12/12	12/12	12/12	/	
		単位あたりコスト		722.3	722.3	722.3	/	
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・夏季は学生等のスポーツ合宿を中心に活用され提供など地域振興に欠かせず、また、雇用の創出につながっている。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・民間経営により迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出を図るため有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	市はモニタリングによる適切かつ確実なサービスの提供確保の確認、及び改善に向けた指導・助言を行っている。民間の経営ノウハウを活用し、迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出等を図るのに有効である。夏季は学生等をはじめ利用者が多いが、冬季の誘客が課題である。民間の経営ノウハウを活用し、施設の効果的利活用、省力化等による経費節減を図っている。		
今後の課題及び方向性	夏季は学生の合宿をはじめ多くの来客があるが、冬季は利用者が大きく落ち込んでいるため、冬季に誘客できる仕組みづくりが必要である。また、地域皆様にも活用していただけるようPRが必要である。指定管理者の経営努力により指定管理料を減額できるようサポートが必要である。施設運営のあり方検討により適正な管理運営の検討が必要とされる。		

庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	所見

三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	和紙伝承館管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230211	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	和紙伝承館は、かつての地場産業であった「丹後和紙」を後世へ伝承することを目的に設置された。本館では和紙の手漉き体験もでき丹後和紙について学習できる施設として観光・産業振興をテーマに地域活性化に寄与することを目的とする。						
	対象者	来訪者(市民・観光客等)	対象者数	566	単位あたりコスト	5.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	丹後二俣紙保存会、田中製紙工業所、アムスセキュリティサービス㈱						
	事業概要	和紙伝承館の管理運営を行う経費。 和紙伝承館の開館は、土日祝日の午前10時から午後4時。但し、12月28日～1月3日は休館。 和紙伝承館での企画展を丹後二俣紙保存会に委託する。年3回開催する。 和紙手漉き体験を田中製紙工業所に委託する。10名以上の団体において予約にて対応。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		賃金	施設の管理運営する臨時職員賃金				626	
		需用費	光熱水費、消耗品等				330	
		役務費	建物損害共済保険料、電話代等				52	
		委託料	手すき和紙製作体験業務、和紙関連作品企画展示業務等				667	
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
	配当予算	①当初	2,063	2,063	2,037	1,158		
		②補正予算			0			
		③流充用額	214	0	0			
		④繰越額計	0	0	0	0		
		前年度繰越		0	0			
		次年度繰越		0	0			
	財源内訳(①③④内訳)	一般財源	1,898	1,679	1,659	897		
		国支出金	0	0	0			
		府支出金	0	0	0			
		地方債	0	0	0			
		その他特財	379	384	378	261		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	和紙伝承館使用料	種類	総務使用料	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	和紙伝承館体験料	種類	雑入	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.12/0	0.04 / 0.2	0.03 / 0.25	/		
⑤概算人件費		960	820	865	0			
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		3,237	2,883	2,902	1,158			
⑦執行額		2,275	1,899	1,675				
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		99.9%	92.1%	82.2%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	846/1,200	644/1,200	566/1,200	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	133/133	120/120	122/122	/	
		単位あたりコスト		17.1	15.8	13.7	/	
			/	/	/			
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・手漉き和紙という貴重な文化を継承させるために必要な経費である。伝統文化の継承を主体とするため利益を上げる施設運営は厳しく、民間が行うことは難しい。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・開館日を土日祝と定め、効率的な運営により、コスト削減を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・手漉き和紙という貴重な文化を継承させるために、情報発信に必要な施設である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		和紙伝承館は、地域の伝統産業であり貴重な文化である手漉き和紙の継承と観光の活性化を図るため歴史と技の展示、製作体験、和紙を活用した作品の展示を行い、広く発信する施設として活用し、利用者の向上が課題である。	
今後の課題及び方向性		和紙伝承館の利用者が少ない状況において施設の有効活用が課題である。和紙関係者への民間譲渡による施設有効活用が求められるが、譲渡困難な状況において、施設の一部貸し出しを含めた施設運営の検討が必要である。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江地域施設改修事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230256	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成5年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」や大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行うことにより、施設機能の維持・建物の長寿命化及び利用者の安全性・利便性を確保する。						
	対象者	観光客及び市民	対象者数	35,896	単位あたりコスト	0.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	—						
	事業概要	「酒呑童子の里」「あしぎぬ大雲の里」の施設の老朽箇所等の改修(修繕)を行う。 酒呑童子の里施設 473千円 あしぎぬ大雲の里施設 858千円						
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)		
	修繕料	施設修繕等				1,331		
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
	①当初	7,629	1,200	1,300	1,080			
	②補正予算			0				
	③流充用額	25,443	273	31				
	④繰越額計	0	0	0	0			
	前年度繰越		0	0				
	次年度繰越		0	0				
	財源内訳(①③④内訳)							
	一般財源	17,393	411	0	0			
	国支出金	0	0	0				
	府支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他特財	15,679	1,062	1,331	1,080			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入	種類	繰入金	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.57/0	0.4 / 0	0.23 / 0	/			
⑤概算人件費		4,560	3,200	1,840	0			
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		37,632	4,673	3,171	1,080			
⑦執行額		26,389	1,473	1,331				
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		79.8%	100.0%	100.0%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	48,455/44,700	48,885/44,700	35,896/44,700	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		修繕及び改修等件数	回	12/3	6/3	7/5	/	
		単位あたりコスト		2,199.1	217.5	190.1	/	
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・施設の適正な維持管理を行うことにより利用者の安全、利便性の確保ができ、必要な事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	入札や見積書を徴収するなど、コスト削減を行うとともに、修繕の優先順位を考慮し必要な修繕を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・観光客等利用者の満足度を向上させるため、計画的な改修が必要である。また、優先度をもって適正な修繕を行っている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		施設利用者の安全性・利便性を確保するため、施設の老朽箇所等の改修を行う。 限られた予算内において効果的に事業を進めるため、優先度を検討し、適正な事業を行う。	
今後の課題及び方向性		老朽化する施設の計画的な修繕及び財源確保が課題であり、公共施設マネジメントにより施設の集約化を進める必要がある。 観光客の満足度を上げるため計画的な改修が有効であり、また、施設機能の維持・建物の長寿命化のため計画的な改修を行うことが効率性につながる。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	元伊勢観光センター管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230259	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成23年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	丹後天橋立大江山国定公園の大江山や元伊勢三社の観光案内機能を持たせ、国定公園の玄関口・誘客拠点として維持運営を目指す。施設の有効利用を図るため当施設一部について使用者を公募し、食堂運営を行っている。										
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	1,516	単位あたりコスト	1.7						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	—										
	事業概要	元伊勢観光センターの施設維持(建物損害共済保険料、借地料、光熱水費、老朽箇所・損傷箇所修繕)のための経費。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		光熱水費	施設維持のための電気代、上水道使用料等					346				
役員費		建物損害共済保険料、電話代等					108					
委託料		大江ふるさと観光ガイド業務、トイレ等施設清掃業務、駐車場除雪業務					904					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	838	1,591	1,384	1,158						
		②補正予算			0							
		③流充用額	△ 125	0	16							
		④繰越額計	0	0	0	0						
		前年度繰越		0	0							
		次年度繰越		0	0							
	財源内訳(①④内訳)	一般財源	445	942	917	897						
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	0	0	0							
		地方債	0	0	0							
		その他特財	268	649	483	261						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	元伊勢観光センター貸付収入	種類	財産収入	実績金額	決算付属資料	頁				
		特財名称	自動販売機設置貸付収入	種類	諸収入	実績金額	決算付属資料	頁				
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.17/0	0.04 / 0.2	0.06 / 0.25	/						
⑤概算人件費		1,360	820	1,105	0							
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		2,073	2,411	2,505	1,158							
⑦執行額		617	1,345	1,358								
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		86.5%	84.5%	97.0%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	2,094/2,000	1,922/2,000	1,516/2,000	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開設日	件	143/143	141/141	136/136	/	
		単位あたりコスト		4.3	9.5	10.0	/	
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・観光客に対して迅速で細やかなサービスを提供するうえで、重要な拠点として位置付ける元伊勢観光センター維持管理に必要な経費である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・一部施設の貸付を行い、効率的な維持管理を行っている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・観光案内所として有効な施設であり、設置目的に合致している。観光施設として観光客に必要な不可欠な施設である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	元伊勢観光センターは、丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社など多くの観光資源を有する地域の拠点施設として運営しており、必要最小限の経費により施設管理を行っている。 また、京都丹後鉄道大江山口内宮駅に隣接した施設であり、駅舎としての位置づけもある。 丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社の観光客に対する情報提供の場として有効な施設であり、当施設の活用として他事業「大江ふるさと観光ガイド事業」により土日祝、夏休みに案内所を開設し、観光客の受入を行い、きめ細かい対応により観光福知山をPRしている。		
	今後の課題及び方向性	観光案内所として必要最小限の維持管理経費で施設を運営する。観光客のニーズに応えつつ、コストを最小限に納めるため、土日祝日及び夏休みシーズンに開設している。事業継続により多くの観光客を誘客を図る。 市内で行われている観光案内や他市観光との広域連携を図り、誘客の増員を行う。		

		所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入)	二次評価 (庁内評価)	

		所見
三次評価 (外部評価)	三次評価 (外部評価)	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	観光関連施設管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般	事業コード	230261	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成24年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	—											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	観光施設のトイレやハイキング道の適正な維持管理により、観光振興の推進、観光客の満足度向上、観光入込客数の増加を図る。										
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	26,780	単位あたりコスト	0.1						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	—										
	事業概要	観光地の公衆トイレ、ハイキング道など観光施設等の適正な維持管理を行う。 公衆トイレ(5か所)の維持管理委託及び光熱水費の経費。 観光関連施設(大江山グリーンロッジ、公衆トイレ5か所)の建物損害共済保険料。 観光関連施設の土地賃借料。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		光熱水費	施設維持のための電気代、上水道使用料等					394				
役務費		建物損害共済保険料、トイレ法定点検手数料					156					
委託料		トイレ維持管理業務(5件)、ハイキング道維持管理業務					2,039					
土地賃借料		銅塚バイオトイレ用電線架線のための土地賃借料					15					
補助金	オノ神の藤の維持を図るための補助金					78						
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	2,544	2,749	2,668	2,754	
	②補正予算			0		
	③流充用額		215	16		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0		
	次年度繰越		0	0		
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	2,506	2,964	2,684	2,333	
	国支出金	0	0	0		
	府支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	421	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.22/0	0.05 / 0.2	0.06 / 0.25	/	
⑤概算人件費		1,760	900	1,105	0	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		4,266	3,864	3,789	2,754	
⑦執行額		2,502	2,954	2,682		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		99.8%	99.7%	99.9%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江山入込客数	人	36,553/30,000	31,690 / 30,000	26,780/30,000	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		管理施設数	件	7/7	7/7	7/7	/	
		単位あたりコスト		357.4	422.0	383.1	/	
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・大江山や周辺を観光される方に安全で快適に過ごしていただくためにハイキング道や観光トイレの維持管理に必要な経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・効率的な維持管理を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・観光施設として観光者に必要不可欠な施設である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	大江山や周辺を観光される方に安全で快適に過ごしていただくためのハイキング道や観光トイレの維持管理は必要である。大江山や周辺を観光される方に快適に過ごしていただくことによって、観光客の満足度を高めることができるため有効である。必要最小限の維持管理経費により施設の適正な運営を行っている。		
今後の課題及び方向性	現状維持において施設管理を行う。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江支所きめ細かな安心安全事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	510455	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	030104	施策名	集落環境を保全・整備する								
	開始年度	平成23年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江地域での迅速で、きめ細かい対応による市民満足度の向上を図る。				
	対象者	大江地域の住民	対象者数	4,400	単位あたりコスト	0.4
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	福知山市に登録の業者				
	事業概要	住民の安心安全を確保するために、重要かつ緊急に対応しなければならないと支所長が判断する小規模修繕等を行なう。				
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容		H30経費(見込値)	
		需用費(修繕料)	道路修繕		340	
役務費		駐車場清掃業務		140		
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	500	500	500	500	
	②補正予算					
	③流充用額	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	500	500	500	500	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.12/0	0.28 / 0	0.15 / 0	0.15 / 0	
⑤概算人件費		960	2,240	1,200	1,200	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		1,460	2,740	1,700	1,700	
⑦執行額		454	484	480		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		90.8%	96.8%	96.0%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		※定性的評価	—	—	—	—	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		実施箇所	箇所	2/2	4/2	5/2	/	0
		単位あたりコスト		227.0	121.0	0.0		
				0	0	/	/	0
		単位あたりコスト		227.0	121.0	96.0		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	自治会要望の小修繕等の迅速な対応が可能であることから、市民満足度の向上を図るうえで必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	支所長の裁量によるため、迅速かつきめ細かな対応が可能である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	小規模修繕等であるため、各自治会からの要望対応ができ、住民生活の安心安全が図れる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		住民の安心安全を確保するための小規模な修繕等が、速やかに対応することができた。	
今後の課題及び方向性		小規模な修繕等であるため、複数の案件に対応ができることから継続的に取り組む。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	鬼の里Uターンプラザ1・2管理運営事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	530101	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060501	施策名	福知山市への移住・定住支援を強化する								
	開始年度	平成7年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	福知山市鬼の里Uターンプラザ条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市に移住定住を希望する人に、一定期間Uターンプラザで生活してもらい、その間に定住に必要なこと(住居・知識・人脈等)を身につけてもらうことにより、本市への移住定住者の増加を図る。						
	対象者	住宅入居者	対象者数	40	単位あたりコスト	146.4		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	消防設備点検業務 (株)西日本エスエスシー						
	事業概要	鬼の里Uターンプラザ1・2の管理運営及び施設維持に係る経費						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		報酬	鬼の里Uターンプラザ運営委員報酬				21	
		需用費	消耗品費、燃料費、印刷製本費、電気代、上下水道料、修繕料				957	
		役務費	電話代、郵券代、室内クリーニング代、損害保険料				430	
		委託料	消防設備点検委託				22	
関連事業	定住促進住宅管理運営事業、お試し住宅管理事業(大江地域)							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	2,112	2,147	1,662	1,638		
	②補正予算						
	③流充用額	9	50	△ 232			
	④繰越額計	0	0	0	0		
前年度繰越							
	次年度繰越						
財源内訳(①④内訳)	一般財源	0	46	0	0		
	国支出金	0	0				
	府支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	其他特財	2,121	2,151	1,662	1,638		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	鬼の里Uターンプラザ使用料(現年度分)	種類	住宅使用料	実績金額	決算付属資料
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
予算と執行の状況	従事職員数 (正職/嘱託)	0.41/1.99	0.31 / 0.97	0.25 / 0.97	0.25 / 0.97		
	⑤概算人件費	8,255	4,905	4,425	4,425		
	⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	10,376	7,102	5,855	6,063		
	⑦執行額	1,602	2,151	1,430			
	執行率 (7/(①+②+③+④)×100)	75.5%	97.9%	100.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		入居戸数	戸	15/40	14/40	17/40	/	40	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標		
			ハウスクリーニング実施戸数	戸	4/9	7/9	7/8	/	8
			単位あたりコスト		400.5	307.3	204.3		
					/	/	/	/	0
			単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・移住・定住者を増やし人口増加につなげる施策として必要。 ・民間事業者でも実施することは可能だが、現実的に厳しい。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	住宅使用料を徴収し、歳入を確保している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	一定期間居住することで、本市への移住・定住につながる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		入居戸数が目標より少ない。	
今後の課題及び方向性		施設のあり方や管理運営方法についてまちづくり推進課等と協議を行い、あり方の見直しを含め方向性を検討していく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	定住促進住宅管理運営事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	530103	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060501	施策名	福知山市への移住・定住支援を強化する								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	福知山市大江町定住促進住宅条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	若者の定住施設の確保により定住を促進し、地域活力の増進を図る						
	対象者	住宅入居者	対象者数	30	単位あたりコスト	86.6		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	消防設備点検業務 (株)西日本エスエスシー						
	事業概要	定住促進住宅の管理運営及び施設維持に係る経費						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		需用費	修繕料、印刷製本費				37	
		役務費	損害保険料、室内クリーニング代				161	
		委託料	消防設備点検委託				11	
関連事業	鬼の里Uターンプラザ1・2管理運営事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	①当初	425	982	357			
	②補正予算						
	③流充用額	0	△ 50				
	④繰越額計	0	0	0	0		
	前年度繰越						
	次年度繰越						
	財源内訳(①③④内訳)						
	一般財源	0	0	0	0		
	国支出金	0	0				
	府支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他特財	425	932	357			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	定住促進住宅使用料(現年度分)	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.43/0	0.33 / 0	0.28 / 0	0.28 / 0		
⑤概算人件費		3,440	2,640	2,240	2,240		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		3,865	3,572	2,597	2,240		
⑦執行額		215	718	209			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		50.6%	77.0%	58.5%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入居戸数	戸	15/30	14/30	17/30	/	30
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		ハウスクリーニング実施戸数	戸	2/3	1/3	4/4	/	4
		単位あたりコスト		107.5	718.0	69.7		
				/	/	/	/	0
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・移住・定住者を増やし人口増加につなげる施策として必要。 ・民間事業者でも実施することは可能だが、現実的に厳しい。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	住宅家賃を徴収し、歳入を確保している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	本市への移住・定住につながる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	入居戸数が目標より少ない。		
	今後の課題及び方向性	施設のあり方や管理運営方法についてまちづくり推進課等と協議を行い、あり方の見直しを含め方向性を検討していく。		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	お試し住宅管理事業(大江地域)											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	530104	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060501	施策名	福知山市への移住・定住支援を強化する								
	開始年度	平成28年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	福知山市お試し住宅条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市外から福知山市への移住を希望している人が、一定期間本市の気候・風土及び生活を体験できる施設として整備し、移住・定住の促進につなげる				
	対象者	市外の住民	対象者数	2	単位あたりコスト	404.0
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等					
	事業概要	お試し住宅である鬼の里うターンプラザ1の2階2戸の維持管理に係る経費				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容		H30経費(見込値)	
		需用費	修繕料		29	
役務費		室内ハウスクリーニング代		45		
関連事業	鬼の里うターンプラザ1・2管理運営事業					

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	0	194	173			
	②補正予算						
	③流充用額	1,123	0				
	④繰越額計	0	0	0	0		
前年度繰越							
財源内訳 (①③④内訳)	一般財源	1,080	136	115	0		
	国支出金	0	0				
	府支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他特財	43	58	58			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	お試し住宅使用料(大江支所)	種類	住宅使用料	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.05/0.01	0.09 / 0.03	0.07 / 0.03	0.07 / 0.03			
⑤概算人件費	425	795	635	635			
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	1,548	989	808	635			
⑦執行額	840	48	74				
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	74.8%	24.7%	42.8%				

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		入居戸数	戸	2/2	2/2	2/2	2/2	/	5
				0	/	/	/	0	
業績指標	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		ハウスクリーニング実施戸数	戸	2/2	1/2	2/2	/	5	
			単位あたりコスト		420.0	48.0	0.0		
					/	/	/	/	0
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	人口増加につなげるとともに、都市圏の移住希望者への移住支援策として必要
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	お試し住宅使用料を徴収し、歳入を確保している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	お試し住宅に一定期間居住することで、地域の魅力を感じて、定住につながる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		お試し住宅整備後、継続して入居がある。入居中に自然豊かな地域の魅力を感じていただくことにより、移住・定住につながる可能性が高い。	
今後の課題及び方向性		まちづくり住民協議会やまちづくり推進課との連携により、地域情報の提供など入居者のフォローを行い、移住・定住につながる取組みを進めていく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	鬼の里Uターンプラザ改修事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	530112	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060501	施策名	福知山市への移住・定住支援を強化する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市に移住定住を希望する人に、一定期間Uターンプラザで生活してもらい、その間に定住に必要なこと(住居・知識・人脈等)を身につけてもらうことにより、本市への移住定住者の増加を図る。										
	対象者	住宅入居者	対象者数	30	単位あたりコスト	42.4						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	鬼の里Uターンプラザの改修に係る経費										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	工事請負費	フェンスの改修工事					0					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
	①当初			800				
	②補正予算							
	③流充用額			232				
	④繰越額計			0	0			
	前年度繰越							
	次年度繰越							
	財源内訳(①③④内訳)			1,032	0			
	一般財源							
	国支出金							
	府支出金							
	地方債							
	その他特財							
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	鬼の里Uターンプラザ使用料(現年度分)	種類	住宅使用料	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	/		0.03 / 0	0.03 / 0			
⑤概算人件費				240	240			
⑥総事業費 (1+2+3+4+5)				1,272	240			
⑦執行額				0				
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)				0.0%				

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入居戸数	戸			17/40	/	
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		改修箇所数	箇所			0/1	/	
		単位あたりコスト					/	
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	Uターンブラザ入居者の満足度の向上を図る上で必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	入居者からの要望もあり、住宅の維持管理は適正に行う必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	実施することにより、入居者の安全・安心が図れるとともに、入居者の増加が見込める。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		設計額と応札額が合わず、入札不調となったため、未実施。	
今後の課題及び方向性		鬼の里Uターンブラザ1・2管理運営事業の予算規模に合わせ、必要最小限の修繕で対応を検討する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江支所災害復旧事業											
	会計情報	款	災害復旧費	項	その他災害復旧費	目	その他災害復旧費	会計	一般会計	事業コード	810420	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070102	施策名	持続可能な財政基盤を構築する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	浸水により被災した施設を従前の状態に復旧し、地域住民及び施設利用者のサービスの向上を図る。					
	対象者	対象施設	対象者数	2	単位あたりコスト	5,500.0	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市に登録の業者					
	事業概要	平成30年7月豪雨による浸水で、大江支所及び地域振興センター1階が被災した施設の復旧を行なう。 大江支所災害復旧工事 工事費：14,529千円(大江支所、中央公民館、子ども政策室で負担) 地域振興センター災害復旧工事 工事費：4,329千円					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		工事請負費	大江支所災害復旧工事 大江支所負担額 4,228千円			8,557	
		地域振興センター災害復旧工事 大江支所負担額 4,329千円					
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初			17,200		
	②補正予算			△ 6,600		
	③流充用額					
	④繰越額計			0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源			0	0	
	国支出金					
	府支出金					
	地方債					
	その他特財			10,600		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	/	0.05 / 0	0.05 / 0		
⑤概算人件費			400	400		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)			11,000	400		
⑦執行額			8,557			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)			80.7%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
							/	
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		実施箇所	箇所			2/2	/	
	単位あたりコスト				4279.0	/		
	単位あたりコスト				4278.5	/		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域住民の重要な施設であり、従前の機能を回復するためには必要な経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	早期の機能回復により、大江支所及び地域振興センター利用者の不便が解消できている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	施設の利用者に対して、従前と同様の利便性を確保するためには有効な投資である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		大江支所：大江地域及び近隣地域の住民に対して、行政サービスを提供する重要な施設であり、従前の機能を回復することができた。 地域振興センター：京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設であり、大江観光櫛及び福知山市商工会の業務により、大江地域を訪れる方々にきめ細やかな対応を提供できる重要な施設であり、従前の機能を回復することができた。	
今後の課題及び方向性		豪雨時において浸水が想定される場合については、応急的な対応が必要である。	

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江支所一般管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費	会計	一般会計	事業コード	810450	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江地域及び近隣の住民に対するサービスの拠点施設である大江支所の文書管理、自治会業務等の運営管理を図る。		
	対象者	対象者数	単位あたりコスト	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	委託先・実施主体等	大江まちづくり住民協議会		
	事業概要	大江支所の事務的経費(郵便、電話、印刷機)宿直、日直臨時職員に係る経費。		
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金	4,867
需用費		事務関係消耗品	107	
役務費		電話料金 郵送料	500	
使用料及び賃借料		複写機、コピー機器リース料金	1,011	
委託料	自治会文書配布等	418		
関連事業				

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	6,052	7,200	6,978		
	②補正予算					
	③流充用額	△ 75	△ 91			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	5,377	7,109	6,978	0	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	600	0			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.23/0	0.37 / 0	0.4 / 0	0.4 / 0	
⑤概算人件費		1,840	2,960	3,200	3,200	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		7,817	10,069	10,178	3,200	
⑦執行額		5,728	6,890	6,903		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		95.8%	96.9%	98.9%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		支所利用者数	人	12,209/15,000	14,267/15,000	/15,000	/	/15,000
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		在勤職員数	人	13/13	11/11	10/10	/	/10
		支所管理経費	千円	5,728/6,052	6,890/7,200	/6,978	/	0
	単位あたりコスト		—	—	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域住民に対して、行政サービスを提供するうえで、重要な拠点である支所機能を維持する必要経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	市役所本庁から遠く離れた地域で、大江支所が行政サービスの拠点として身近な存在であり、迅速で細やかな対応で、安心安全な暮らしを提供している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	大江地域の行政サービス業務を実施するため必要である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		大江支所の機能を維持する必要最小限の経費であり、現在の事業規模で継続的に実施する。	
今後の課題及び方向性		地域住民に対して、迅速で充実した行政サービスを継続的に提供する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所											
	作成責任者	吉田 和彦											
	事業名	大江支所施設管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費	会計	一般会計	事業コード	810454	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成17年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江地域及び近隣の住民に対するサービスの拠点施設である大江支所の維持管理を図る。												
	対象者											対象者数		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等													
	事業概要	大江支所、旧大江町総合センター、俊明多目的集会所の維持管理に係る経費。												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容										H30経費(見込値)	
		需用費	消耗品費、光熱水費、修繕料										7,867	
役務費		手数料 保険料										455		
委託料		機械保守維持管理業務、清掃業務、施設維持管理業務										2,484		
備品購入費												90		
公課費		公用車車検経費										62		
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	①当初	9,274	11,963	11,477	11,227		
	②補正予算						
	③流充用額	623	684				
	④繰越額計	0	0	0	0		
	前年度繰越						
	次年度繰越						
	財源内訳(①③④内訳)						
	一般財源	7,137	9,862	9,025	8,859		
	国支出金	0	0				
	府支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他特財	2,760	2,785	2,452	2,368		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.36/0	0.53 / 0	0.45 / 0	0.45 / 0		
⑤概算人件費		2,880	4,240	3,600	3,600		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		12,777	16,887	15,077	14,827		
⑦執行額		8,736	12,056	10,958			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		88.3%	95.3%	95.5%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		支所利用者数	人	12,209/15,000	14,267/15,000	/15,000	/	/15,000
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		在勤職員数	人	13/13	11/11	10/10	/	/10
		支所管理経費	千円	8,736/9,274	12,056/12,647	/11,477	/	0
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域住民に対して、行政サービスを提供するうえで、重要な拠点である支所機能を維持する必要経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	老朽化が進み維持管理の経費が増加傾向にあり、無駄を省き効率的な維持管理を行なっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	近隣住民の身近な施設として、必要不可欠である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		大江支所の施設を維持管理するために、現在の事業規模で継続的に実施する。	
今後の課題及び方向性		老朽化した施設を維持管理する経費が増加傾向にあるが、職員が自覚を持ち、コスト縮減に取り組むことが課題である、	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所					
	作成責任者	吉田 和彦					
	事業名	大江支所窓口相談業務					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	施策名				
	開始年度	平成17年度					
	終了予定年度	平成32年度					
	関連計画等						
	根拠法令等	住民基本台帳法、戸籍法、福知山市手数料条例等					
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (府・他市協調実施)					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	身近な市役所として、本庁舎に出向かなくても届出、申請、証明書の交付、各種の相談等に対応できる窓口業務を行うことにより、地域住民に対する市民満足度の向上を図る。					
	対象者	本市に住民登録をしている人、本市に本籍(除籍を含む)がある人	対象者数	121,036	単位あたりコスト	0.2	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	①戸籍・住民基本台帳及び印鑑登録の受付審査入力事務(出生・死亡・転入・転出・印鑑登録等)②国民健康保険、各種福祉医療、国民年金等の異動・給付等の申請受付等事務 ③後期高齢者医療に係る異動・給付等の申請受付等事務④介護保険・福祉関係等の異動・給付等の申請受付等事務 ⑤税務課所管の各種税関係の異動等の申請受付等事務⑥各種証明書発行等事務(戸籍謄抄本・住民票・印鑑証明等、税務課所管の各種税務証明等) ⑦各種所管課の納付書発行等事務⑧市の実施している各種行政サービスに係る相談等事務 ⑨生活交通課所管の住民生活に係る異動・給付等の申請受付等事務(バス交通・トイレ取付・道徳推進・犬登録等)					
主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初					
	②補正予算					
	③流充用額					
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源					
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	3.03/0	2.56 / 0	2.38 / 0	2.38 / 0		
⑤概算人件費	24,240	20,480	19,040	19,040		
⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)	24,240	20,480	19,040	19,040		
⑦執行額						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	88.3%	95.3%				

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		正確に交付された割合	%	100/100	100/100	100/100	/ 100	100/100
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		窓口対応件数	件	11,283/9,500	13,396/10,000	12,800/10,000	/ 10,000	10,000/10,000
		単位あたりコスト					/	
	単位あたりコスト		-	-				

		項目	評価	評価に対する説明
必要性		市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民の利便性向上のため、必要な業務である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性		受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	証明書等の発行手数料を徴収していることから、受益者負担は適正である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性		成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	正確に事務事業を行うことは、市民のニーズに的確に対応し、成果を出すことに結びつく。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		来庁者の各種手続き、相談等について、今後も正確・迅速・丁寧な対応を行うよう努めていく。		
今後の課題及び方向性		市民にとって極めて基本的な必要不可欠の事業であり、現状のままとする。		

		所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】		

		所見
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】		

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】